

# 第 1.0 版

2015 年 05 月 21 日

作成者 おちゃめ

# 1 はじめに

**はじめまして、おちゃめと申します。**

今までいろいろインジケータを作ってきましたが、今後も使えそうなものを作っていきたいと思っています。  
読みづらいかもしれませんが、わからないところとか、あれば、どんどん指摘ください。

## 2 インジケータの説明

### 2.1 作成インジケータの説明

#### 2.1.1 一目均衡表シフト表示インジケータ

名称：Otyame001\_Ichimoku\_Shift.ex4

説明：一目均衡表をもとに、時間のシフトを設定できるインジケータ。Andy\_KumoMTFLine.ex4 とほぼ同等。

(1) パラメータ：

・ 一目均衡表用パラメータ

一目均衡表に関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
InpTenkan	整数	9	転換線の期間
InpKijun	整数	26	基準線の期間
InpSenkou	整数	52	先行スパンに関する期間
Bar_Shift	整数	0	シフトするバーの数

## 2.1.2 MACD表示インジケータ

名称：Otyame002\_MACD.ex4

説明：MACD を表示します。表示する中心が必ず0レベルになるように作っております。

### (1) パラメータ：

#### ・シグナル発報用パラメータ

アラート表示、メール送信を行うか銅貨を設定。

名称	型	デフォルト	説明
AlertON	Bool	False	True:アラート表示する。False:アラート表示しない
EmailON	bool	True	True:メール送信する。False:メール送信しない
Alert_Bar	整数	0	アラートを発生するバー位置。

#### ・MACD 用パラメータ

MACD に関する設定

名称	型	デフォルト	説明
FastMAPeriod	整数	12	短期 MACD の期間
SlowMAPeriod	整数	26	長期 MACD の期間
_ma	文字列	説明	MACD の Method に関する説明
MAMethod	整数	3	MACD の MA の計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
SignalMAPeriod	整数	9	シグナルの期間
SignalMAMethod	整数	0	MACD のシグナルの計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
Histogram_Disg	Bool	true	ヒストグラムの表示 (True:表示する。False:表示しない)

(2) 色 :

- 1 : ヒストグラムの色 (MACD がシグナルより大きい場合)
- 2 : ヒストグラムの色 (シグナルが MACD より大きい場合)
- 3 : M A C D
- 4 : シグナル

### 2.1.3 マルチタイムフレーム対応MACD表示インジケータ

名称：Otyame010\_MTF\_MACD.ex4

説明：マルチタイムフレームに対応した MACD を表示します。表示する中心が必ず 0 レベルになるように作っております。

(1) パラメータ：

・タイムフレーム指定パラメータ

名称	型	デフォルト	説明
TimeFrame	整数	0	タイムフレームの時間

・シグナル発報用パラメータ

アラート表示、メール送信を行うか銅貨を設定。

名称	型	デフォルト	説明
AlertON	Bool	False	True:アラート表示する。False:アラート表示しない
EmailON	bool	True	True:メール送信する。False:メール送信しない
Alert_Bar	整数	0	アラートを発生するバー位置。

・ MACD 用パラメータ  
MACD に関する設定

名称	型	デフォルト	説明
FastMAPeriod	整数	12	短期 MACD の期間
SlowMAPeriod	整数	26	長期 MACD の期間
_ma	文字列	説明	MACD の Method に関する説明
MAMethod	整数	3	MACD の MA の計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
SignalMAPeriod	整数	9	シグナルの期間
SignalMAMethod	整数	0	MACD のシグナルの計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
Histogram_Disb	Bool	true	ヒストグラムの表示 (True:表示する。False:表示しない)

(2) 色 :

- 1 : ヒストグラムの色 (MACD がシグナルより大きい場合)
- 2 : ヒストグラムの色 (シグナルが MACD より大きい場合)
- 3 : MACD
- 4 : シグナル

#### 2.1.4 マルチタイムフレーム対応一目均衡表シフト表示インジケータ

名称：Otyame011\_MTF\_Ichimoku\_Shift.ex4

説明：マルチタイムフレームに対応した一目均衡表シフト表示インジケータ

(1) パラメータ：

- ・タイムフレーム指定パラメータ

タイムフレームに関するパラメータ。特に変更する必要はありません。

名称	型	デフォルト	説明
TimeFrame	整数	0	タイムフレームの時間

- ・一目均衡表用パラメータ

一目均衡表に関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
InpTenkan	整数	9	転換線の期間
InpKijun	整数	26	基準線の期間
InpSenkou	整数	52	先行スパンに関する期間
Bar_Shift	整数	0	シフトするバーの数



・表示設定用パラメータ

名称	型	デフォルト	説明
Interpolate	bool	true	先行スパン1、2の表示 (true:なだらかに表示する。False：なだらかに表示しない) (注：なだらかに表示した場合、実際の値と異なるデータになる可能性がある)
Obj_Draw	bool	true	雲の変換点での垂直線の表示 (true:表示する、false：表示しない)

(2) 色

- 1：転換線（表示しなくても良いです）
- 2：基準線（表示しなくても良いです）
- 3：買いシグナル色
- 4：売りシグナル色
- 5：遅行スパン
- 6：先行スパン1
- 7：先行スパン2

## 2.1.5 マルチタイムフレーム対応ストキャス表示インジケータ

名称：Otyame012\_MTF\_Stochastic.ex4

説明：マルチタイムフレームに対応した一目均衡表シフト表示インジケータ

(1) パラメータ：

### ・タイムフレーム指定パラメータ

タイムフレームに関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
TimeFrame	整数	0	タイムフレームの時間

### ・シグナル発報用パラメータ

アラート表示、メール送信を行うかどうかを設定。

名称	型	デフォルト	説明
AlertON	Bool	False	True:アラート表示する。False:アラート表示しない
EmailON	bool	True	True:メール送信する。False:メール送信しない
Alert_Bar	整数	0	アラートを発生するバー位置。

・ストキャス用パラメータ

ストキャスに関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
KPeriod	整数	9	%K
DPeriod	整数	5	%D
Slowing	整数	5	スロー
MAMethod	整数	3	MA の計算方法
PriceField	整数	1	価格（0=Hi/Low 1=Close/Close）

(2) 色

1 : ストキャス MAIN

2 : シグナル

## 2.1.6 THV4 サインインジケータ（決済ポイント対応版）

名称：Otyame111\_THV4\_Signal\_Kessai\_Type1.ex4

説明：MTF の一目均衡表（シフト対応）と、MTF の MACD を元に売買サインを表示し、MTF のストキャスで決済サインを表示するサインインジケータ

一目均衡表および MACD については、サイン判定用パラメータにより設定が可能。決済については、ストキャスのクロスで判定する、

### (1) パラメータ：

#### ・シグナル発報用パラメータ

アラート表示、メール送信を行うか銅貨を設定。

名称	型	デフォルト	説明
AlertON	Bool	False	True:アラート表示する。False:アラート表示しない
EmailON	bool	True	True:メール送信する。False:メール送信しない

#### ・再描画パラメータ

たまに、過去分の矢印が表示されないときがあるようなので、その際はこのフラグを一度 True にして再描画してみてください。再描画後は、False にしたほうが、軽い動作になります。

名称	型	デフォルト	説明
Redraw	bool	False	True:再描画する。False:再描画しない

・サイン判定用パラメータ

売買サインを判定するためのパラメータ

名称	型	デフォルト	説明
Kumo_Senkou1	bool	false	先行スパン 1 の上昇・下降を判定する。買いの場合は、上昇を判断するかどうかを設定。売りの場合は下降を判断するかどうかを設定。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_Senkou2	bool	false	先行スパン 2 の上昇・下降を判定する。買いの場合は、上昇を判断するかどうかを設定。売りの場合は下降を判断するかどうかを設定。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_UpDown	bool	true	雲の状態を判断する。買いの場合は、先行スパン 1 が先行スパン 2 より上であることを判断する。売りの場合は、先行スパン 1 が先行スパン 2 より下であることを判断する。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_Out	bool	false	終値が雲から抜けているかどうかを判断する。 True:判断する。false:判断しない。
MACD_Cross	bool	false	MACD が一目均衡表の雲の判定で売買サインが出ている状態で、クロスすることを判定する。 True:クロスしなければ売買サインを発しない。 False:買いの際は、MACD が Signal より上であれば買いサインとする。 買いの際は、MACD が Signal より下であれば売りサインとする。

・矢印位置調整パラメータ

矢印の位置を調整します。

名称	型	デフォルト	説明
Sign_Pos	整数	20	矢印の位置の調整。Point で表現。

・マルチタイムフレーム対応一目均衡表用パラメータ

一目均衡表に関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
Otyame011_Timeframe	整数	0	タイムフレームの時間
Otyame011_tenkan	整数	9	転換線の期間
Otyame011_kijun	整数	26	基準線の期間
Otyame011_Senkou	整数	52	先行スパンに関する期間
Otyame011_Shift	整数	1	シフトするバーの数

・マルチタイムフレーム対応 MACD 用パラメータ

MACD に関するパラメータ

名称	型	デフォルト	説明
Otyame010_Timeframe	整数	0	タイムフレームの時間
Otyame010_FastMAPeriod	整数	12	短期 MACD の期間
Otyame010_SlowMAPeriod	整数	26	長期 MACD の期間
Otyame010_MAMethod	整数	3	MACD の MA の計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
Otyame010_SignalMAPeriod	整数	9	シグナルの期間
Otyame010_SignalMAMethod	整数	0	MACD のシグナルの計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)

- ・マルチタイムフレーム対応ストキャス用パラメータ  
ストキャスに関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
Otyame012_TimeFrame	整数	0	タイムフレームの時間
Otyame012_KPeriod	整数	9	%K
Otyame012_DPeriod	整数	5	%D
Otyame012_Slowing	整数	5	スロー
Otyame012_MAMethod	整数	3	MA の計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
Otyame012_PriceField	整数	1	価格 (0=Hi/Low 1=Close/Close)

・通貨設定パラメータ（複数通貨用のみ）

シグナルを判定するための通貨ペア

名称	型	デフォルト	説明
Symbol_suu	整数	0	通貨設定数（1～10）。0の場合は表示している通貨
symbol1	文字列	USDJPY	通貨ペア 1
Symbol2	文字列	EURJPY	通貨ペア 2
Symbol3	文字列	EURUSD	通貨ペア 3
Symbol4	文字列	GBPJPY	通貨ペア 4
Symbol5	文字列	GBPUSD	通貨ペア 5
Symbol6	文字列	AUDUSD	通貨ペア 6
Symbol7	文字列	AUDJPY	通貨ペア 7
Symbol8	文字列	CADJPY	通貨ペア 8
Symbol9	文字列	EURGBP	通貨ペア 9
Symbol10	文字列	NZDJPY	通貨ペア 10

(2) 色

1：買いシグナル矢印色

2：売りシグナル矢印色

3：買い決済シンボル色

4：売り決済シンボル色



### 2.1.7 THV4 サインインジケータ（売買シグナルのみ）

名称：Otyame112\_THV4\_Signal\_Type2.ex4。

説明：MTF の一目均衡表（シフト対応）と、MTF の MACD を元に売買サインを表示するインジケータ。サインの条件が無くなった後、再度条件が発生したときに矢印を表示する。

#### (1) パラメータ：

##### ・シグナル発報用パラメータ

アラート表示、メール送信を行うか銅貨を設定。

名称	型	デフォルト	説明
AlertON	Bool	False	True:アラート表示する。False:アラート表示しない
EmailON	bool	True	True:メール送信する。False:メール送信しない

##### ・再描画パラメータ

たまに、過去分の矢印が表示されないときがあるようなので、その際はこのフラグを一度 True にして再描画してみてください。再描画後は、False にしたほうが、軽い動作になります。

名称	型	デフォルト	説明
Redraw	bool	False	True:再描画する。False:再描画しない

・サイン判定用パラメータ

売買サインを判定するためのパラメータ

名称	型	デフォルト	説明
Kumo_Senkou1	bool	false	先行スパン 1 の上昇・下降を判定する。買いの場合は、上昇を判断するかどうかを設定。売りの場合は下降を判断するかどうかを設定。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_Senkou2	bool	false	先行スパン 2 の上昇・下降を判定する。買いの場合は、上昇を判断するかどうかを設定。売りの場合は下降を判断するかどうかを設定。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_UpDown	bool	true	雲の状態を判断する。買いの場合は、先行スパン 1 が先行スパン 2 より上であることを判断する。売りの場合は、先行スパン 1 が先行スパン 2 より下であることを判断する。 True:判断する。false:判断しない。
Kumo_Out	bool	false	終値が雲から抜けているかどうかを判断する。 True:判断する。false:判断しない。
MACD_Cross	bool	false	MACD が一目均衡表の雲の判定で売買サインが出ている状態で、クロスすることを判定する。 True:クロスしなければ売買サインを発しない。 False:買いの際は、MACD が Signal より上であれば買いサインとする。 買いの際は、MACD が Signal より下であれば売りサインとする。

・矢印位置調整パラメータ

矢印の位置を調整します。

名称	型	デフォルト	説明
Sign_Pos	整数	20	矢印の位置の調整。Point で表現。

・マルチタイムフレーム対応一目均衡表用パラメータ

一目均衡表に関するパラメータ。

名称	型	デフォルト	説明
Otyame011_Timeframe	整数	0	タイムフレームの時間
Otyame011_tenkan	整数	9	転換線の期間
Otyame011_kijun	整数	26	基準線の期間
Otyame011_Senkou	整数	52	先行スパンに関する期間
Otyame011_Shift	整数	1	シフトするバーの数

・マルチタイムフレーム対応 MACD 用パラメータ

MACD に関するパラメータ

名称	型	デフォルト	説明
Otyame010_Timeframe	整数	0	タイムフレームの時間
Otyame010_FastMAPeriod	整数	12	短期 MACD の期間
Otyame010_SlowMAPeriod	整数	26	長期 MACD の期間
Otyame010_MAMethod	整数	3	MACD の MA の計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)
Otyame010_SignalMAPeriod	整数	9	シグナルの期間
Otyame010_SignalMAMethod	整数	0	MACD のシグナルの計算タイプ (0:SMA 1:EMA 2:SMMA 3:LWMA)

・通貨設定パラメータ（複数通貨用のみ）

シグナルを判定するための通貨ペア

名称	型	デフォルト	説明
Symbol_suu	整数	0	通貨設定数（1～10）。0の場合は表示している通貨
symbol1	文字列	USDJPY	通貨ペア 1
Symbol2	文字列	EURJPY	通貨ペア 2
Symbol3	文字列	EURUSD	通貨ペア 3
Symbol4	文字列	GBPJPY	通貨ペア 4
Symbol5	文字列	GBPUSD	通貨ペア 5
Symbol6	文字列	AUDUSD	通貨ペア 6
Symbol7	文字列	AUDJPY	通貨ペア 7
Symbol8	文字列	CADJPY	通貨ペア 8
Symbol9	文字列	EURGBP	通貨ペア 9
Symbol10	文字列	NZDJPY	通貨ペア 10

(2) 色

1：買いシグナル矢印色

2：売りシグナル矢印色